

個別事業費	2,361 千円
交付金額	1,125 千円

女性のための相談支援事業(寄り添い支援) 【京都府】

地域の実情と課題

社会面・経済面など様々な問題を抱える女性が増加しており、支援が求められている。また、令和4年の「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」成立により、厳しい状況にある女性を支援する仕組みづくりが必要。

事業の特徴

社会面・経済面など様々な困難・課題を抱える女性が増加しており、若者を中心にSNS相談の需要も高まっていることから、そうした幅広い世代の女性に対して、民間団体と連携した様々なアプローチで支援した。また、各相談機関相互の連携を図り、SNS相談から電話相談・カウンセリングの支援につなげるなど、相談者に寄り添った支援を実施した。

事業の効果

様々な世代の女性から、DV・性暴力・経済問題・自殺等多様な相談が多数寄せられた。特に民間団体に委託して実施した無料電話相談や無料カウンセリングは、困窮している女性でも無料で専門性の高い相談を受けることができることと好評であった。

目的・目標

経済団体等と行政(京都府・京都市・京都労働局)の連携による「輝く女性応援京都会議」(女性活躍推進法に基づく協議会)を母体として、京都府の女性活躍の推進、男女がそれぞれ抱える様々な問題の解消へ向けた総合的取組を各団体と連携し実施する。

伴走支援件数
 目標:330件 → 実績:247件(達成度 74.8%)

連携団体

連携団体名:輝く女性応援京都会議(23団体)
 京都府、京都市、京都労働局、京都商工会議所、京都商工会議所女性会、京都府商工会議所連合会、京都府商工会議所女性会連合会、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会、京都府中小企業女性中央会、一般社団法人京都経営者協会、一般社団法人京都経済同友会、公益社団法人京都工業会、京都府商工会女性部連合会、一般社団法人京都中小企業家同友会、日本労働組合総連合会京都府連合会、国際ソロプチミスト京都、国際ゾンタ京都クラブ、公益財団法人大学コンソーシアム京都、日本政策金融公庫、公益財団法人21世紀職業財団関西事務所、京都府男女共同参画センター、京都市男女共同参画センター

今後の課題

困難を抱える女性への支援が求められる中、女性相談による支援は重要性を増しているが、相談事業実施のための財源確保が課題となっている。

事業の概要

- 相談者への継続的な伴走支援の実施(民間団体への委託)
「困難な問題を抱える女性支援事業(つながりサポート)」の相談者の中で継続的な支援が必要な相談者に対する無料カウンセリングを実施

[委託先:株式会社ウィメンズカウンセリング京都]
相談件数 247件